

別紙3

事業概略書

事業名	障害のある人の芸術文化活動を主体とした地域コミュニティの形成研究事業
事業目的	障害のある人の自立と社会参加をさらに促進するために、障害のある人個人を基軸にしたコミュニティーアートセンター(たけし文化センター)を浜松市中心市街地に実験的に創設し、障害のある人の熱意や目線を軸としたアートセンターの可能性を調査する。同時に、障害のある人の福祉施設が地域のコミュニティーをアートでつなぐセンターとして成り得るのかを、この実験と研究会を通して検証し、同時にコミュニティーをつなぐ担い手としての障害のある人の就労のあり方を研究する。
事業概要	①浜松市中心市街地に障害のある人個人を基軸とした「たけし文化センター」を実験的に6ヶ月設立し、ワークショップ、講座、展覧会等を市民とともに企画、開催し、障害のある人を中心据えたコミュニティーアートセンターの可能性を調査する ②研究会、セミナーを通して、障害のある人の施設が地域のコミュニティー アートの拠点と成り得るかを調査する ③コミュニティーをつなげる役割として、障害のある人がどのようにかかわり、同時に就労へつなげていけるかを調査する
事業実施結果及び効果	浜松市中心市街地の空き店舗で、約107日間、たけし文化センターを運営した。来場総数1017名、企画展示3回(計53日)、ワークショップ4回(啓47日)、講座(3講座、計38日)、セミナー8回、市民による持ち込み企画(24事業)、障害のある人の新しい生き方研究会を5回(参加総数107名)。障害のある人を基軸にすることによって、新しい公共の姿が見え、地域のコミュニティーをアートによってつなぐ可能性を示唆した。またこの事業を障害のある人が担い、同時に、福祉施設としても、事業展開していく可能性が解った。当法人は、2010年4月からは障害者福祉施設アルスノヴァとともにたけし文化センターを運営していく。
事業主体	〒432-8061 静岡県浜松市西区入野町8923-4 特定非営利活動法人 クリエイティブサポートレツツ TEL: 053-440-3176 E-MAIL: lets-arsnova@nifty.com

- (注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。
2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。